



2024年1月 能登半島地震の様子
(提供: 石川県)

過去の災害に学ぶ 未来に生かす

詳しくは2・3面へ



横浜市職員による被災地支援の様子



市長だより 今年の元日に発生した能登半島地震から間もなく1年を迎えます。過去の災害の経験を、いつ起きてもおかしくない大規模地震に生かすため、横浜市は、抜本的な対策に向けた「新たな横浜市地震防災戦略(素案)」を公表します。

能登半島地震では、大規模な土砂崩落、厳しい寒さ、断水や避難生活の長期化により、苦しい状況が続きました。被災地に応援に入り、現地の厳しい状況を目の当たりにした延べ1,600名を超える本市職員の声や、市民アンケートでお寄せいただいた多くの皆様の声を踏まえ、徹底的に「市民目線」に立った戦略としていきます。

4つの柱として、①地震火災・耐震への対策、防災公園の整備など『市民や地域の“発災前からの備え”の強化』、②避難環境を改善し、妊産婦や高齢者など配慮が必要な方はもとより『誰もが安心して避難生活を送ることができる』仕組みの構築、③救援活動や緊急物資輸送の要となる『本市初の広域防災拠点の整備』、④上下水道の耐震化や緊急輸送路の整備などを加速化する『災害に強いまちづくり』を掲げています。

今後も、過去の震災から学び、また、市民の皆様のご意見をいただきながら、市民の皆様と共に、より一層の防災・減災対策を進めます。そして横浜を、市民の皆様^{ミョウジン}の命と暮らしを守る「災害に強^{ミョウジン}なまち」にしていきます。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 年末年始の横浜市からのお知らせ

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター(毎日8時~21時)
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分~17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時~12時
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)

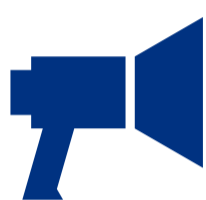
横浜市データ
2024年
11月1日現在

人口 3,772,123人
世帯数 1,819,775世帯
横浜市 推計人口・世帯 検索

いつ起きてもおかしくないから

2025年1月で、能登半島地震から1年、阪神淡路大震災から30年を迎えます。
 首都直下地震は30年以内に70%の確率で起きるとされています。
 地震から自分と家族の身を守るためには、行政による「公助」に加え、「自助」、そして地域で助け合う「共助」が不可欠です。
 過去の災害を教訓に、『まだ大丈夫だろう』ではなく『明日起きるかもしれない』という意識で、
 今できる備えをしっかりと行いましょう。

2024年1月 能登半島地震の様子(※)



安全・安心なまちをつくるために 新たな横浜市の地震防災戦略の策定

能登半島地震の状況の分析や、被災地支援に携わった職員の声、市民アンケートなどを踏まえ、「地震防災戦略」を刷新し、市の地震防災対策を大幅に強化します。

市民の声 (大規模アンケートより抜粋)

- 食料・水・トイレパックの備蓄をしていない
- 高齢の家族の避難が心配
- 避難所のトイレやプライバシー、衛生面、就寝環境が心配

被災地支援に携わった職員の声

- 道路の寸断が救助や物資運搬に大きな影響
- 自宅で避難生活を送る人などへの支援も必要
- 耐震化の有無で被害状況が変わる



▲のと里山海道(※)

こうした声を踏まえて…

戦略の4つの視点



自宅での備蓄支援、地震火災対策や住宅耐震化の充実、防災公園の整備など、
市民や地域の“発災前からの備え”を強化します。



避難所の環境改善や備蓄品の充実などを図り、
誰もが安心して避難生活を送れるようにします。



全国から集まる広域支援部隊^{*}の活動を支え、市内に救援物資をいち早く送り届けるため、
本市初の広域防災拠点を整備します。

※消防、警察、自衛隊、医療従事者等



上下水道の耐震化や、災害時の避難・救助・物資運搬のための緊急輸送路の整備を加速させ、
災害に強いまちづくりを進めます。



12月中旬から

横浜市地震防災戦略(素案)について
 市民の皆さまのご意見をお寄せください



詳しくはこちら

今、震災に備えよう

2024年1月 能登半島地震の様子(※)



自宅の備えをチェック

発災直後は、人命救助が最優先される中、支援物資が行き届きにくいこともあります。まずはご自身で最低3日分の備蓄品を備え、定期的な確認を行いましょ。



詳しくはこちら



水・食料

9リットル/1人



トイレパック

15個/1人



モバイルバッテリー



カセットコンロ



おむつ・生理用品



自分の生活に合わせて用意しよう！

乳児用ミルクや常備薬など、自分の生活に合わせて、必要なものを準備しましょう。

問合せ 総務局地域防災課 ☎045-671-3456 ☎045-641-1677



地域で防災力を高める

発災時に自宅での生活ができなくなった場合には、地域防災拠点で避難生活を送ることになります。そのため、避難生活がどのようなものなのか実際に体験しておくことが重要です。ぜひ訓練に参加し、災害に備えましょう。



近くの地域防災拠点は
こちら

参加者の声

避難時の生活スペースを確認できた

参加してなかったら、いざというとき何もできないと思った



▲スペースの区割り訓練



▲仮設トイレ設置訓練

問合せ 総務局地域防災課 ☎045-671-2011 ☎045-641-1677



命を守る取組への横浜市の補助

自宅のテレビが防災アイテムに よこはまテレビ・プッシュ

発災時に自動でテレビがつき、音声とテレビ画面で緊急情報を受け取れます。初期費用28,600円を横浜市が全額補助！



詳しくはこちら

問合せ 総務局緊急対策課
☎045-671-2143 ☎045-641-1677

今すぐできる地震対策

防災ベッド・耐震シェルター

建物倒壊時に身を守ることができます。

補助額

防災ベッド・テーブル …… 20万円まで
耐震シェルター …… 40万円まで



▲防災ベッド



詳しくはこちら



▲耐震シェルター

問合せ 建築局建築防災課 ☎045-671-2930 ☎045-663-3255

絵本がいっぱい!

全18区、市内27館リニューアル

「もいもい」でおなじみの絵本作家市原淳氏がプロデュース

地区センターのプレイルームに

みんなで行こう!



▲「もいもい」市原淳 作(ディスカヴァー・トゥエンティワン)



金沢地区センターの様子

地区センターのプレイルームは、予約不要・無料で雨の日でも寒い日でも、暖かい室内で未就学の子どものびのび遊べるスペースです。

今年リニューアルした27館では、新しいおもちゃや120冊を超える絵本コーナーを新設しました。ぜひ遊びに来てください。

プレイルームをリニューアルした地区センター



BEFORE



予約不要 & 無料



図書館司書が厳選した、120冊を超える乳幼児向け絵本コーナーを新設



子どもの育ちを支えるおもちゃもいっぱい!



地区センターでは、子育て相談や読み聞かせなどのイベントも実施しています。詳しくは各地区センターウェブページを確認してください。



詳しくはこちら

広報よこはまPlusでは、赤ちゃんから大人まで、みんなで楽しめる「地区センター」を紹介します。



問合せ 市民局地域施設課 ☎045-671-2326 ☎045-664-5295

YORUNOYO 2024
ヨルノヨ
夜にあらわれる光の横浜

日本最大級の
イルミネーション
イベント

ヨルノヨ2024

12月5日(木)~30日(月)
17時~21時5分



ハイライト・オブ・ヨコハマ



大さん橋くじら座

冬の横浜では、横浜駅周辺から山手までの都心臨海部の40を超えるエリアで、11月1日(金)から3月2日(日)までの間、「夜の横浜イルミネーション」を実施しています。

この12月5日(木)からは、「ヨルノヨ2024」もスタート! 港の水際線と街並みが光と音楽にあわせて躍動する「ハイライト・オブ・ヨコハマ」や、横浜港大さん橋での大規模なプロジェクションマッピング、山下公園での光の演出など、一年で一番の港の輝きが楽しめます。

美しい光で彩られた街を巡って、横浜の魅力を再発見してみませんか。

【開催場所】横浜港大さん橋、山下公園 ほか

街巡りを
もっと楽しめる
スタンプ
ラリーも!

ヨルノヨコハマ
夜の横浜
イルミ
ネーション
2024-25



詳しくはこちら

問合せ クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会 ☎045-323-9142 ☎045-323-9143

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市交通局職員募集

バス乗務員・整備員

交通局人事課 ☎671-3167



市立学校臨時的任用職員・非常勤職員 登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細は [WEB](#) で

☎ 1月11日(土)9時～13時、1月18日(土)11時～15時、1月25日(土)10時～14時

☎ 希望日の前日まで

☎ 教育委員会北部学校教育事務所(☎944-5970 ☎944-5954)

いのちの電話 相談ボランティア養成講座 参加者募集

2025年3月31日時点で23歳以上、選考40人。費用など詳細は [WEB](#) で

☎ 2025年4月～2026年3月

☎ 2月10日まで

☎ 横浜いのちの電話(☎333-6163 ☎332-5673) か健康福祉局福祉保健課(☎671-4044)

港湾カレッジ 港湾流通科・物流情報科 4月入校生募集

①推薦②一般

港湾・物流業界のスペシャリスト養成。費用など詳細は問合せか [WEB](#) で

☎ 選考日=①1月25日(土)②2月6日(木)

☎ ①1月20日まで②1月29日まで

☎ 港湾短大横浜校(☎621-5932 ☎623-7171)

福祉・高齢

障害者のためのパソコン講習会 参加者募集

①パソコン入門②パソコン整理術

15歳以上(中学生除く)の肢体・内部・精神・聴覚等障害者、各コース抽選8人。費用など詳細は問合せか [WEB](#) で

☎ 各13時～16時

☎ ①1月16日(木)・17日(金)、全2回

☎ ②1月22日(水)

☎ 横浜ラポール

☎ 12月20日まで

☎ 障害者社会参加推進センター(☎475-2060 ☎475-2064) か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

養育費セミナー 参加者募集

ひとり親家庭か離婚予定の親、各抽選20人。詳細は①12月2日②2月3日から [WEB](#) で

☎ 各9時45分～11時45分

☎ ①1月24日(金)②3月25日(火)

☎ 所 青少年育成センター

☎ 保 1歳6か月～未就学児(予約制)

☎ 申 ①12月2日～1月17日に②2月3日～3月18日に [TEL](#) で、ひとり親サポートよこはま(☎227-6337 ☎227-6338)

☎ 問 申込先か子ども青少年局子ども家庭課(☎671-2390)

県後期高齢者医療制度 医療費のお知らせ(医療費通知)の送付

医療費控除の申告に利用可。領収書が必要な場合あり

☎ 2024年1月～11月診療分=2月中旬発送。2024年12月診療分=3月中旬発送


☎ 問 県後期高齢者医療広域連合(☎0570-001120 ☎441-1500)

講演・講座

市内の携帯ショップで開催中！ 防災を学ぶスマホ講習会

スマホ初心者向けに、災害時の情報が分かるアプリなどの活用方法を伝授。詳細はチラシ(区役所広報相談係で配布)か問合せを

☎ 総務局緊急対策課(☎671-2143 ☎641-1677)



講座「頭痛について考えよう」参加者募集

頭痛と脳卒中、頭痛の予防と最新治療を医師が解説。当日先着150人

☎ 12月21日(土)10時～11時50分

☎ 所 日本丸メモリアルパーク訓練センター

☎ 問 市大附属病院(☎787-2800 ☎787-2866)

あなたのための乳がんセミナー 参加者募集

検診から治療までを医師が解説。先着100人。詳細は [WEB](#) で

☎ 1月9日(木)14時30分～16時

☎ 所 戸塚区役所

☎ 申 12月11日から

☎ 問 横浜医療センター(☎853-8357 ☎853-8356)

教室「関節リウマチのリハビリテーション」参加者募集

先着40人。オンライン配信もあり

☎ 1月14日(火)15時～16時

☎ 申 12月11日から

☎ 問 会場のみなと赤十字病院(☎628-6381 ☎628-6101)

健康セミナー2025 In よこはま 参加者募集

住宅の断熱対策と病気に負けない免疫力アップ法。先着200人。詳細は [WEB](#) で

☎ 1月23日(木)14時～16時45分

☎ 所 市役所アトリウム

☎ 申 12月11日から

☎ 問 建築局住宅政策課(☎671-2922 ☎641-2756)

講座『よこはま野毛太郎』制作秘話」参加者募集

大衆文化を通して野毛の街の魅力をひもとく。先着40人。詳細は [WEB](#) で

☎ 2月8日(土)14時～16時

☎ 申 12月18日から [TEL](#) で会場の中央図書館(☎262-7336 ☎262-0054)

講座「家族で学ぼう 化学物質と防災」参加者募集

化学実験で環境リスクを理解し、地震・火災体験で防災を学ぶ。小学3～6年生と保護者、抽選24組48人。詳細は12月16日から [WEB](#) で

☎ 1月26日(日)14時～16時30分

☎ 所 市民防災センター

☎ 申 1月8日まで

☎ 問 みどり環境局環境管理課(☎671-2487 ☎681-2790)

アウトドアリーダー養成講座 参加者募集

野外活動の基礎。18歳以上(高校生除く)、先着30人。費用など詳細は [WEB](#) で

☎ 1月26日～3月9日の日曜、全4回

☎ 所 こども自然公園青少年野外活動センターほか

☎ 申 12月11日から

☎ 問 三ツ沢公園青少年野外活動センター(☎314-7726 ☎311-6444)

催し

横浜消防出初式2025

詳細は [WEB](#) で

☎ 1月12日(日)10時～15時。荒天中止

☎ 所 赤レンガ倉庫

☎ 問 消防局企画課(☎334-6401 ☎334-6517)



クラシック・ヨコハマ「生きる」コンサート 市民招待

小児がんと闘う子どもたちを支援するキャンペーンのコンサート。抽選25組50人。詳細は [WEB](#) で

☎ 1月13日(月・祝)15時～17時

☎ 所 みなとみらいホール

☎ 申 12月17日まで

☎ 問 にぎわいスポーツ文化局文化振興課(☎671-3714 ☎663-5606)

消防音楽隊定期公演 観覧者募集

演奏を通して防災・減災を伝える。各抽選。①600人②1,038人。詳細は [WEB](#) で

☎ 各13時30分～15時30分

☎ ①2月15日(土)②3月22日(土)

☎ 所 ①泉公会堂②関内ホール

☎ 申 12月27日まで

☎ 問 市民防災センター(☎311-0100 ☎312-0386)

青少年のための音楽会 横響 観覧者募集

交響曲二短調(フランク)ほか

☎ 2月2日(日)14時～16時

☎ 所 県立音楽堂

☎ 費 1,000円。12月16日からチケットかながわで販売

☎ 問 事務局(☎080-3308-1321)かにぎわいスポーツ文化局文化振興課(☎671-3714 ☎663-5606)

よこはまシティウォーク 参加者募集

横浜シンフォステージ発着で自然や歴史を巡る。先着2,800人。詳細は1月9日から [WEB](#) で

☎ 3月20日(木・祝)8時～17時

☎ 費 2,000円


☎ 申 1月9日から

☎ 問 スポーツ協会(☎640-0012 ☎640-0024)

お知らせ

市有地売却・入札不落等物件売却 先着順受付は12月23日から

財政局ファシリティマネジメント推進課 ☎671-2264



「二十歳の市民を祝うつどい」への式典参加は申し込みが必要です

2004年4月2日～2005年4月1日生まれで、各区に住民登録がある人へ12月上旬に案内状を発送。12月13日までに届かない場合は問合せを

☎ 12月3日～1月5日

☎ 問 教育委員会生涯学習文化財課(☎671-3282 ☎224-5863)

国民年金保険料 産前産後期間免除制度のお知らせ

第1号被保険者が出産する場合、申請で保険料が免除に。詳細は [WEB](#) で

☎ 居住区の区役所保険年金課か健康福祉局保険年金課(☎671-2418 ☎664-0403)

市立中学校の就学通知のお知らせ

2025年4月入学予定者へ1月下旬に通知を発送。外国籍で現在市立小学校に通学していない小学6年生相当の年齢の入学希望者は、居住区の区役所戸籍課へ問合せを

☎ 居住区の区役所戸籍課か教育委員会学校支援・地域連携課(☎671-3270 ☎681-1414)

勤労者貸付制度(自治体提携ローン)

生活資金・教育費・自動車購入などの用途に低金利で融資。詳細は [WEB](#) で

☎ 中央労働金庫(☎661-5511 ☎640-1131) か経済局雇用労働課(☎671-2341)

年始の市役所市民相談室 法律相談等の予約は2週間前から

☎ 1月7日(火)～10日(金)

☎ 申 上記希望日の2週間前・同じ曜日から [TEL](#) か直接、市役所市民相談室(☎671-2306 ☎663-3433)

何でもきけるスマホ相談会 開催

スマホの悩みを解決。シルバー人材センターの事業紹介と就業相談もあり。55歳以上、各先着30人。詳細は問合せを

各14時～16時

12月19日(木)・23日(月)・25日(水)

12月11日からTELで、会場のシルバー人材センター(Tel 050-8893-0612 Fax 847-1716)

2025年横浜港客船カレンダー付ポスター販売中

所有隣堂伊勢佐木町本店ほか

費360円

郵送希望はTELで横浜港振興協会(Tel 671-7241 Fax 671-7350)。WEBからも可

意見募集中の案件一覧はこちら



市民意見募集

①第3次市民読書活動推進計画(素案)

②下水道浸水対策プラン

資料の閲覧は期間中WEBで

各12月20日(金)～1月20日(月)

②12月24日(火)～1月24日(金)
①教育委員会生涯学習文化財課 (Tel 671-3282 Fax 224-5863)
②下水道河川局マネジメント推進課 (Tel 671-2838 Fax 664-0571)

12月4日から 市営地下鉄でもタッチ決済で乗車可能に

タッチ決済対応のクレジットカード等で専用リーダーにタッチするだけ。詳細はWEBで

交通局高速鉄道本部 営業課 (Tel 671-3175 Fax 550-4181)



施設から

みなとみらいホール

オルガン・1ドルコンサート

パイプオルガン(マーク・フィツェ)。

3歳未満はロビーのモニター席で

1月22日(水)12時20分～12時50分

費1USドル(紙幣のみ)か100円

682-2000 Fax 682-2023

男女共同参画センター横浜北

講座「フランス絵画の中の働く女性たち」ジェンダー視点から17～19世紀の絵画を解説。先着30人。詳細はWEBで

2月16日(日)13時30分～15時

費1,200円

12月11日から

910-5700 Fax 910-5755

帆船日本丸・横浜みなと博物館

学芸員のワンポイント展示解説

①大さん橋ができるまで

②大さん橋のうつりかわり

各当日先着15人

各14時～14時20分

1月11日(土)2月8日(土)

費500円

221-0280 Fax 221-0277

山手西洋館

横浜山手芸術祭オープニングコンサート

メゾソプラノ(曾禰愛子)、19世紀ギター(松本富有樹)。先着40人

1月25日(土)14時～15時

費2,500円

12月11日10時からTELで、会場のイギリス館(Tel Fax 623-7812)

次世代に名勝を継承したい

三溪園 クラウドファンディング実施中

歴史的建造物と自然の景観を次世代へつなぎ、市民が安らぎの空間として快適に過ごせるように、ベビーベッドと洋式トイレを整備

12月31日まで

にぎわいスポーツ文化局観光振興・DMO 地域連携課 (Tel 671-2596 Fax 663-6540)



横浜の至宝を次世代へ



投票した方の中から抽選でプレゼントが当たります!

2024年 横浜10大ニュース 投票受付中!

【問合せ】市民局広聴相談課 Tel 045-671-2335 Fax 045-212-0911



詳しくはこちら

12月4日～10日は人権週間です

相手や自分を思う気持ちを大切にしよう

『〇〇だから』と言ったこと、言われたこと、ないでしょうか?

障害のある人だから

女性/男性だから

外国人だから

こういう仕事をしている人だから

働いていない人だから

自身の経験を振り返り、思い込みや決めつけが「あるかもしれない」「ない気がする」と考えることも、人権尊重への大切な一歩です。ウェブページにはコラムも掲載しています。これを機に、「人権」を自分のこととして考えてみませんか。

問合せ 市民局人権課 Tel 045-671-2718 Fax 045-681-5453



コラムはこちら



令和6年度人権啓発ポスター 最優秀賞(横浜デジタルアーツ専門学校 三谷小雪さんの作品)

令和6年度 全国中学生人権作文コンテスト 横浜市大会

市内中学校124校から55,323作品の応募があり、横浜市長賞には『自分』も誰かにとっての『他人』という作品が選ばれました。

作文集は、12月6日(金)からウェブページに掲載します。中学生が自身の体験などから感じた思いに、ぜひ触れてみてください。



詳しくはこちら

12月はいじめ防止啓発月間です

いじめから子どもたちを守るために

いじめの防止や発見には、保護者や学校・地域などの大人の協力が必要です。地域の大人同士のコミュニケーションや関わりを増やすことで、子どもたちを見守るネットワークも広がります。

いじめ防止市民フォーラムを開催します! 観覧自由

いじめに対して「一人ひとりができること」を、子どもと大人と一緒に考えます。

【日時】12月11日(水)13時30分～15時35分

【会場】市役所アトリウム



詳しくはこちら

問合せ 教育委員会事務局人権教育・児童生徒課 Tel 045-671-3296 Fax 045-671-1215

「傷ついているかも」という子どもを見かけたら... 学校以外にも相談できる場所があります

24時間子どもSOSダイヤル

Tel 0120-078310

いじめや困ったことなどについて、相談員と一緒に考えます。

【対象】市内在住・在学の子どものとその保護者

365日 24時間 体制

学校生活あんしんダイヤル(いじめの申し立て窓口)

Tel 045-624-9081

いじめや不登校の悩みについて、スクールソーシャルワーカーが、どうしたらよいかを一緒に考えます。

【対象】横浜市立の学校に通う児童生徒とその保護者

火～金曜の 9時～17時



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩見」としてお届けします。今回は写真家の森 日出夫さんに寄稿していただきました。

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり

さらに
詳しい話は
こちら



海から、空から、記憶を記録する

写真家 森 日出夫

生まれ育った横浜の街を撮り続けて半世紀が経ちます。海から、陸から、時には空からも撮影します。世の中の変化は早く、昔からあった建物がなくなっていたり、風景が変わるとそこがどんな形でどんな色だったか思い出せなくなってしまう。忘れ去られてしまう街や人の居た風景を残すのが私の日常です。好きな時間帯は明け方で、赤レンガ倉庫や大さん橋から見る港の朝焼けは光り輝いて美しく、希望を感じさせます。働く人やジョギングをしている人たちも朝日を浴びてドラマチックな絵になります。野毛や商店街も早朝に歩くとまた面白く、夜のザワザワとした喧噪がリセットされ、新しい一日が始まる予感を浴びながらシャッターを押すと昨日とは全く違う表情が写っています。

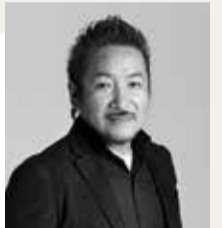


写真はヘリコプターで上空から撮影した長年気になっていた「扇島」の製鉄所です。許可を得るまで時間がかかりましたが、どうしても撮りたかった場所でした。失って初めて存在の大きさに気付くことがわかっていました。まさに休止される一步手前でした。第2高炉の火が消える瞬間まで記録することができました。稼働が止まる夜中の3時頃、働いていた人たちの目に涙が溢れていたあの瞬間が忘れられません。

◀扇島からみなとみらい21地区方向を望む(2023年撮影)

森 日出夫(もり ひでお)

写真家。1947年、横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の港・街・人を「森の観測」と名付け、それらの作品を写真集や個展に多数発表。1996年、ニューヨークADC MERIT AWARD受賞。2001年、横浜文化賞奨励賞受賞。



問合せ 政策経営局広報課 ☎045-671-2331 ☎045-661-2351

スマートフォンでビデオ通話する119番通報

LIVE映像通信システム～映像119～を運用しています

「映像119」は、通報者のスマートフォンと消防司令センターをビデオ通話でつなぎ、傷病者や災害現場などの情報を映像で確認するシステムです。救急車が到着するまでの間も、適切な対処方法を動画等で配信し、有効な応急手当てを支援するなど、救命率の向上につなげます。

利用には事前登録等は不要です。119番通報を受けた指令管制員が、必要な場合に案内を行います。



詳しくはこちら

「あんしん救急」知って予防！救急車

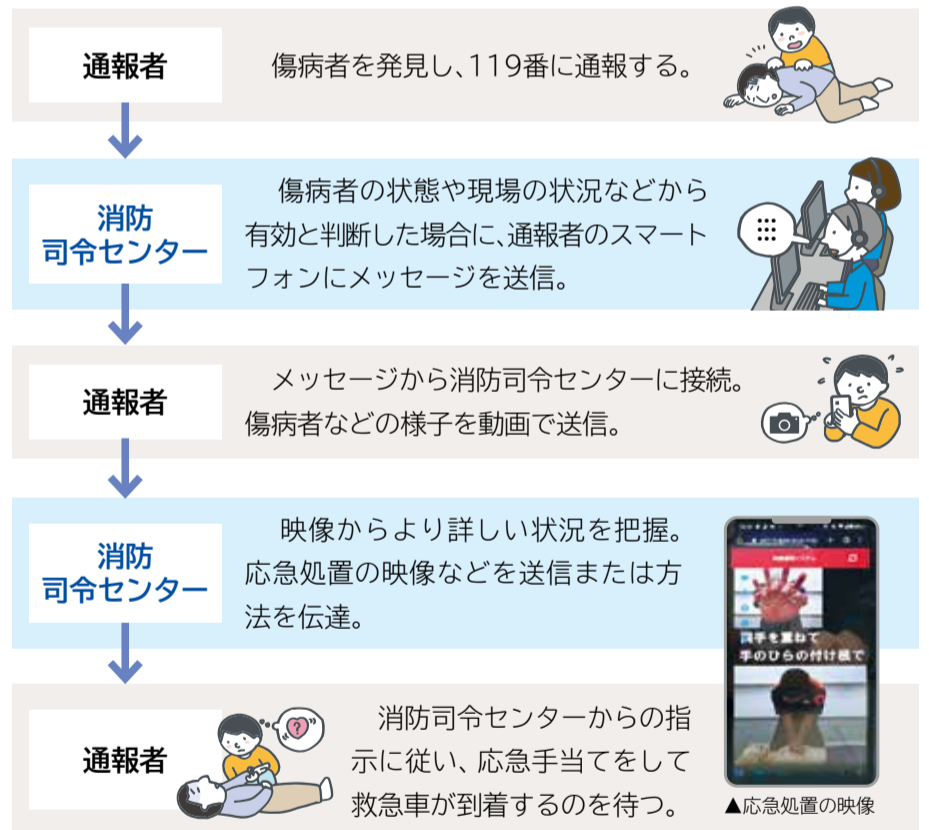
急な病気やケガを防ぐための日ごろの備えや、救急車を呼ぶか迷った時の相談先などをまとめたリーフレットを消防署などで配布しています。



詳しくはこちら



LIVE映像通信システムを使用する流れ ※通信料は通報者負担となります。



問合せ LIVE映像通信システムについて 消防局司令課 ☎045-334-6412 ☎045-334-6720
「あんしん救急」について 消防局救急企画課 ☎045-334-6413 ☎045-334-6710

年末年始の横浜市からのお知らせ



各施設の閉庁日

市役所・区役所 12月28日(土)～1月5日(日)
12月28日(土)区役所は午前開庁(一部業務のみ)

行政サービスコーナー 12月29日(日)～1月3日(金)

年末年始に住民票が必要な場合はマイナンバーカードを持参しコンビニで!



コンビニ交付はこちら

市立図書館(全館)
12月29日(日)
～1月4日(土)正午
一部の図書取次所は休所期間が異なります。



詳しくはこちら

問合せ 行政サービスコーナーについて 各行政サービスコーナーまたは市民局窓口サービス課 ☎045-671-2176 ☎045-664-5295
市立図書館について 中央図書館 ☎045-262-0050(代表) ☎045-262-0052

急な病気やけがに備えて

かながわ救急相談センター

年中無休・24時間

☎#7119
☎045-232-7119
または ☎045-523-7119
☎045-242-3808
(耳の不自由な方専用・医療機関案内のみ)

横浜市救急受診ガイド

すぐに受診すべきか、判断に迷った際は、ウェブページから緊急性や受診の必要性を確認できる横浜市救急受診ガイドを活用してください。



救急受診ガイドはこちら

夜間急病センター 年中無休・20時～24時

診療科目

内…内科 小…小児科
眼…眼科 耳…耳鼻咽喉科



詳しくはこちら

桜木町(中区桜木町1-1)	内 小 眼 耳	045-212-3535
北部(都筑区牛久保西1-23-4)	内 小	045-911-0088
南西部(泉区和泉中央北5-1-5)	内 小	045-806-0921

※日曜・祝日・12月30日(月)から1月3日(金)の昼間の急病時は、各区の休日急患診療所を利用してください。

問合せ かながわ救急相談センターについて 神奈川県健康医療局医療整備・人材課 ☎045-210-1111 ☎045-210-8858
横浜市救急受診ガイドについて 消防局救急企画課 ☎045-334-6413 ☎045-334-6710
夜間急病センターについて 医療局救急・災害医療課 ☎045-671-3932 ☎045-664-3851

年末年始のごみと資源物の収集

12月31日(火)～1月3日(金)
ごみ収集はお休みです。

※粗大ごみ受付センターも含む

●年内の最後の収集日は12月30日(月)です。
ごみは朝8時までに出し、**収集後は絶対に出さないでください。**

※詳しくは集積場所に貼り出すチラシまたは本市ウェブページを確認してください。
※古紙・古布等の「資源集団回収」の日程は、実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接問合せしてください。



詳しくはこちら

粗大ごみは12月が特に混み合うため、
年内に収集できない場合があります。 **事前申込制**



申込みはこちら

粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINEでの申込み

12月30日(月) 12時から1月3日(金)に申込みをした人への連絡(収集日程等のお知らせ)は、1月4日(土)以降となります。

電話での申込み

月～土曜(祝・休日も受付)8時30分～17時

12月31日(火)から1月3日(金)は休止します。

- 一般加入電話などからの場合 ☎0570-200-530
- 携帯電話やIP電話などの定額制や無料電話などの通話料割引サービスを利用している場合 ☎045-330-3953

問合せ 各区の資源循環局収集事務所または資源循環局業務課 ☎045-671-3815 ☎045-662-1225

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00～18:30
ラジオ	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30～10:00
	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55～12:58